



Re-Creation for Sustainable Society

持続可能な社会に向けた再創造

Re-Creation for Sustainable Society

株式会社レックス

3社営業部門統合



株式会社マルサン

昭和43年に資源回収を開始。現在では、処理プラントを大阪3拠点で展開し、あらゆる廃棄物を高精度選別、石炭代替燃料の製造など9種類の処理方法で再資源化。プラント解体も行う。

マルサン営業部門 レックスへ



(株)関西再資源ネットワーク

大阪エコタウン事業の一つとして創業。日本古来の伝統技術である「炭化」をコア・コンピタンスとするオンリーワン企業。「炭化」大規模で唯一の食品リサイクル法登録再生事業者。

関西最資源ネットワーク営業部門 レックスへ



REMATEC

Innovation for the Earth

昭和49年の創業から、特許も取得している独自の湿練技術にて再生燃料(RF=Reclaimed Fuel)を製造、再資源化を行う。現在では、大阪・九州合わせ、セメント工場へ年間約11万tの安定供給を誇る。

リマテック営業部門 レックスへ

マルサン

KSN

リマテック

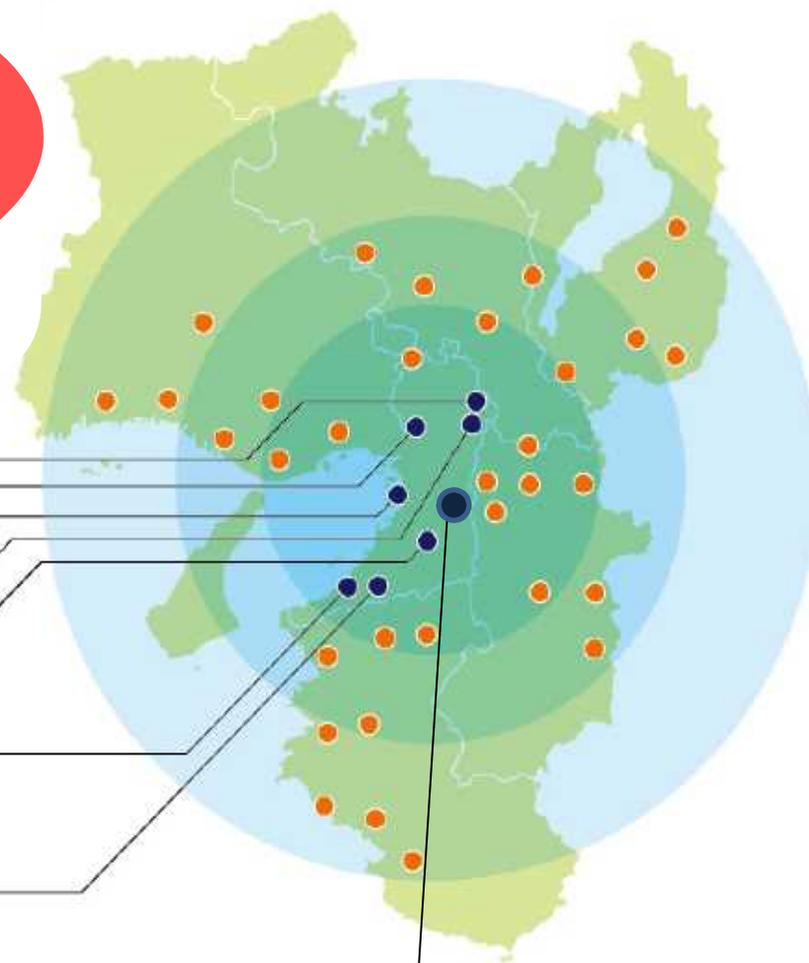
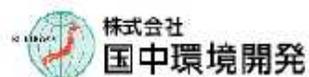
3社営業部門統合



Re-Creation for Sustainable Society

レックスグループのチェーン展開

関西を軸に
信頼の
輪を広げ全国へ！



なぜレックスを設立するに至ったのか

社会インフラを担う産業

- 市場規模は5～7兆円
- 企業数が10万社以上だが大手(売上100億以上)は10数社

施設設置への障壁

大災害の危機

運営コストの高騰

法のリスク

低処理代金

多すぎる処理業者

環境トレンドの変化

成長阻害

志を同じくする企業の統合と強固な連携

- ① **長く続く確実で安心な処理フローの確立**
最終処分・製造業者の信頼を得る
- ② **施設の充実・車両の集約で大規模化・効率化**
豊富な処理方法、収集車両と処理能力
- ③ **エリアにおけるメジャーグループの確立へ**
- ④ **強い資本力と資金調達力の確保**
- ⑤ **経営者・経営管理・財務管理の合理化**

株式会社レックスの事業戦略

事業1)

資源循環・廃棄物処分に係わる顧客サービス事業

事業2)

資源循環・廃棄物処分のソリューション事業

事業3)

資源循環・廃棄物処分のインフラ・マネジメント事業

Re:CSが大切にしていること

【ミッション】

Re:CS GROUPは、信頼を軸に
強固なアライアンスネットワークを構築し、
資源循環インフラを創造します。

【ポリシー】

信頼されるパートナーとして
持続可能な社会づくりに貢献します